

## 世界の言語と危機言語

科目責任者 笹原 健  
 学年・学期 1学年・3学期

## I. 前 文

世界で話されている言語は400とも600とも言われ、きわめて多様である。本科目では、世界の言語とその系統を学び、その多様性を理解する。3学期は消滅の危機に瀕した言語（危機言語）について、ドイツで話されているソルブ語をケーススタディとして扱い、問題意識を身につける。各自、任意の言語を選び、学期末にその言語について発表してもらう。

## II. 担当教員

非常勤講師 笹原 健

## III. 一般学習目標

・世界で話されている言語について理解する

## IV. 学修の到達目標

- 1) 外国語についての関心を持つ
- 2) 言語に限らず、世界に目を向ける習慣を身につける
- 3) 自ら調べ、探求する楽しさを体験する

## V. 授業計画及び方法 \* ( ) 内はアクティブラーニングの番号と種類

- (1: 反転授業の要素を含む授業 (知識習得の要素を教室外で済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態。)  
 2: ディスカッション, デイバート 3: グループワーク 4: 実習, フィールドワーク 5: プレゼンテーション  
 6: その他 空欄: 該当なし)

| 回数 | 月  | 日  | 曜日 | 時限 | 講 義 テ ー マ           | 担当者  | アクティブ<br>ラーニング |
|----|----|----|----|----|---------------------|------|----------------|
| 1  | 10 | 7  | 水  | 4  | 導入：危機言語とは           | 笹原 健 | 3              |
| 2  |    | 14 | 水  | 4  | ドイツで話されている言語        | 笹原 健 | 1              |
| 3  |    | 21 | 水  | 4  | ソルブ語の事例 (1)         | 笹原 健 | 1              |
| 4  |    | 28 | 水  | 4  | ソルブ語の事例 (2)         | 笹原 健 | 1              |
| 5  | 11 | 4  | 水  | 4  | ソルブ語の事例 (3)         | 笹原 健 | 1              |
| 6  |    | 11 | 水  | 4  | ディスカッション：危機言語を救うべきか | 笹原 健 | 3              |
| 7  |    | 18 | 水  | 4  | まとめのプレゼンテーション       | 笹原 健 | 5              |

## VI. 評価基準 (成績評価の方法・基準)

以下のとおり成績評価する。( ) 内は評価の割合。  
 授業への参加度 (100%)

## VII. 教科書・参考図書・AV資料

適宜オンライン資料を用意する (LMSで公開)。

VIII. 質問への対応方法

授業の前後やLMSのメッセージ、または電子メールで受け付ける (k-sasahara@dokkyomed.ac.jp)。

IX. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

\*◎：最も重点を置く DP ○：重点を置く DP

| ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）   |   |
|--|---|
| <b>医師としてのプロフェッショナリズム</b><br>幅広い教養、利他の精神、医師に求められる品格を身につけ、豊かな人間性を育み、他の医療者と協調して、多様な価値観を尊重する全人的な医療を実践できる | ◎ |
| <b>能動的学修能力</b><br>医学知識・技能を主体的に学び、情報・科学技術を活用して、生涯にわたって自ら問題を発見し、解決することができる                             | ○ |
| <b>地域医療の理解</b><br>地域社会における医療の役割と、その中核を担う意味を理解できる   |   |
| <b>国際性</b><br>国際社会における医学・医療の動向や課題を理解し、課題解決に向けて行動することができる   | ○ |
| <b>リサーチマインド</b><br>研究活動における積極的な創造・発信に挑み、医学・医療の進歩に貢献することができる  | ○ |

X. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

授業時に口頭で解説します。

XI. 求められる事前学習、事後学習およびそれに必要な時間

事前学習（20分）：LMSで事前の質問を出すので、必ず回答してから授業に臨むこと。

事後学習（30分）：LMSでコメントペーパーを提出し、与えられた課題に取り組む。

XII. コアカリ記号・番号

PR-03-01-02, PR-02-02-02